

「ヤングケアラーに関するアンケート」結果について

1 アンケートの実施概要

① 目的

かすみがうら市内の小学生・中学生を対象に「ヤングケアラー」と思われる、子どもの実態を把握するためアンケートを実施する。

② 調査対象者 市立小中学校・義務教育学校 6・7・8・9 年生 (対象児童数：令和 6 年 12 月 1 日在籍者)

③ 調査方法

各学校において、児童・生徒がタブレット端末を用いて回答フォームの QR コードを読み込み、WEB 上で回答する。任意の記名式で実施。
各学校を通じて、保護者宛の「アンケート協力依頼」を通知した。

④ 実施期間 令和 6 年 12 月 4 日～令和 7 年 1 月 10 日

⑤ 調査項目

- 子どもの年齢（学年）、性別、ケアの状況等を考慮した。
- ・家族のケアの有無（有の場合：ケアの対象、頻度、時間等）
 - ・他者への相談状況
 - ・助けて欲しいこと、必要としていること
 - ・その他実態の把握

2 アンケートの集計結果

① 調査対象者 児童生徒数

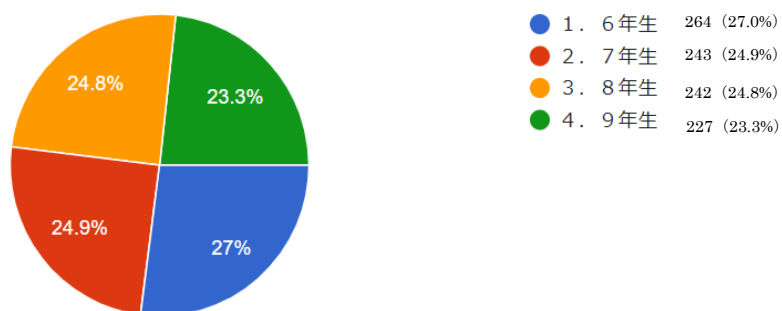
対 象	人 数	回 答 数	回 答 率
小学 6 年生	306 人	264 人	86.3%
中学 7 年生	299 人	243 人	81.3%
中学 8 年生	330 人	242 人	73.3%
中学 9 年生	304 人	227 人	74.7%
計	1,239 人	976 人	78.8%

②調査方法 WEBアンケート

③アンケートの結果内容

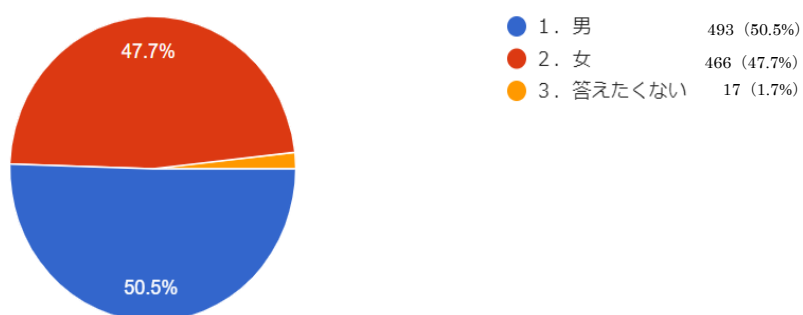
問1 あなたの学年を教えてください。（あてはまるもの1つを選んでください）

976 件の回答



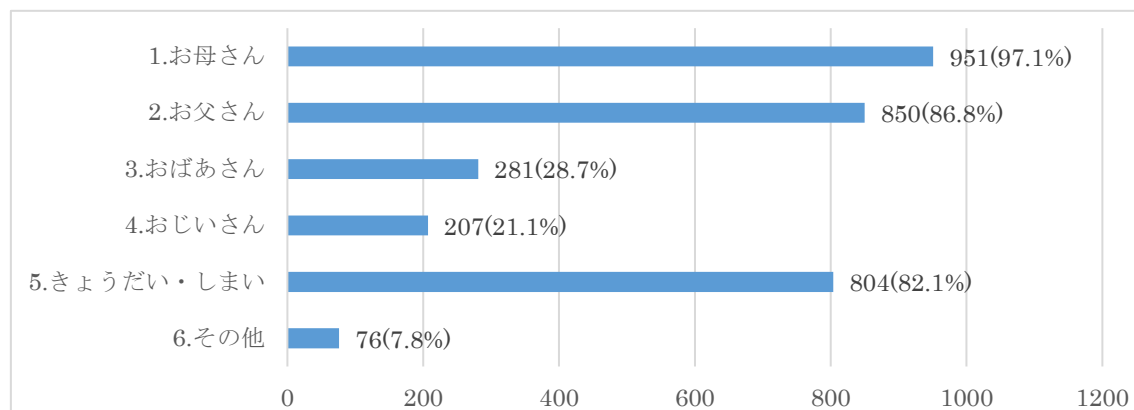
問2 あなたの性別を教えてください。（あてはまるもの1つを選んでください）

976 件の回答



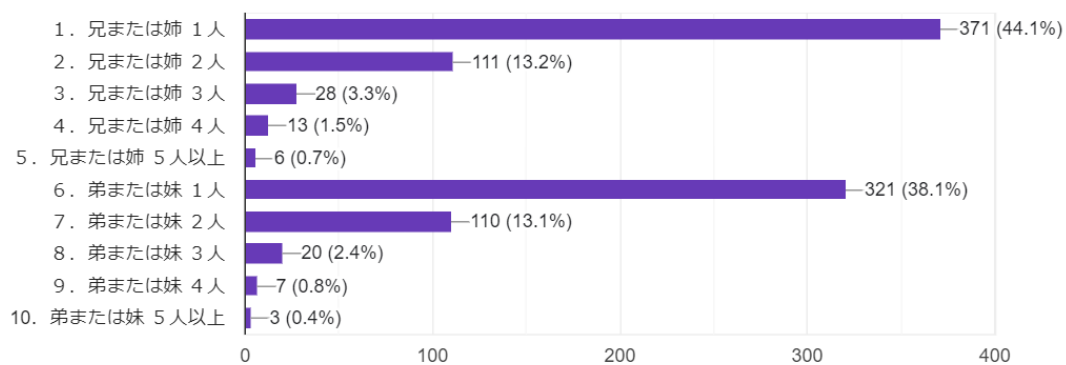
問 3-1 あなたがいっしょに住んでいるのはだれですか。（あてはまるものすべてを選んでください）

979 件の回答



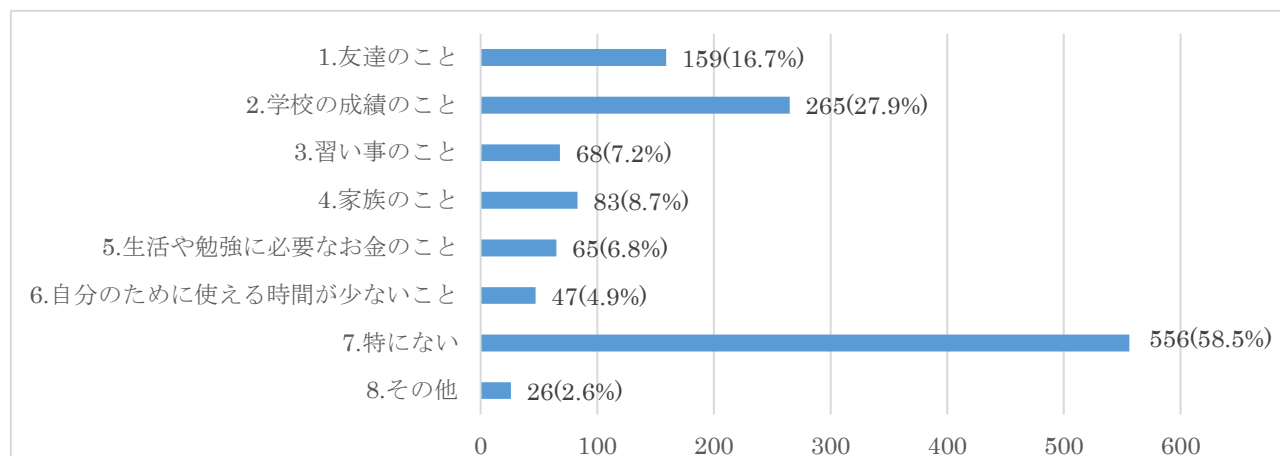
問 3-2 きょうだい・しまいは何人いますか。（あてはまるものすべてを選んでください）

842 件の回答



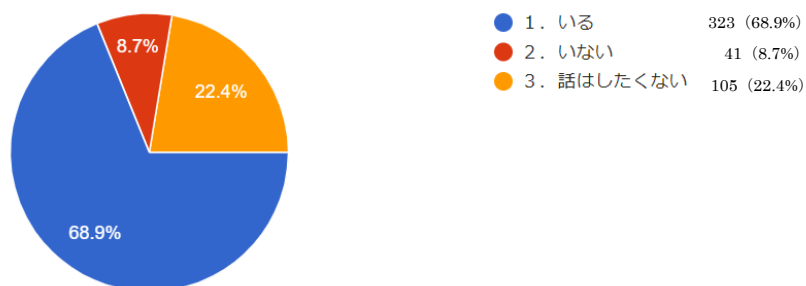
問4 あなたがなやんでいることはありますか。(あてはまるものすべてを選んでください)

951 件の回答



問5 問4のなやみについて、話を聞いてくれる人はいますか。(あてはまるもの1つを選んでください)

469 件の回答

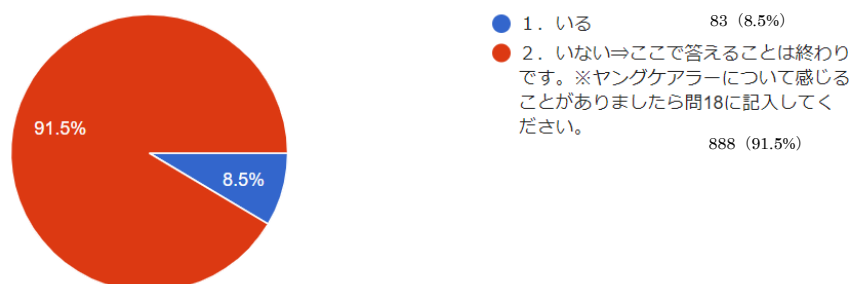


問6 家族の中にあなたがお世話をしている人はいますか。

(「お世話」とは、大人が行うような家事や家族のお世話を指します。)

(あてはまるもの1つを選んでください)

971件の回答

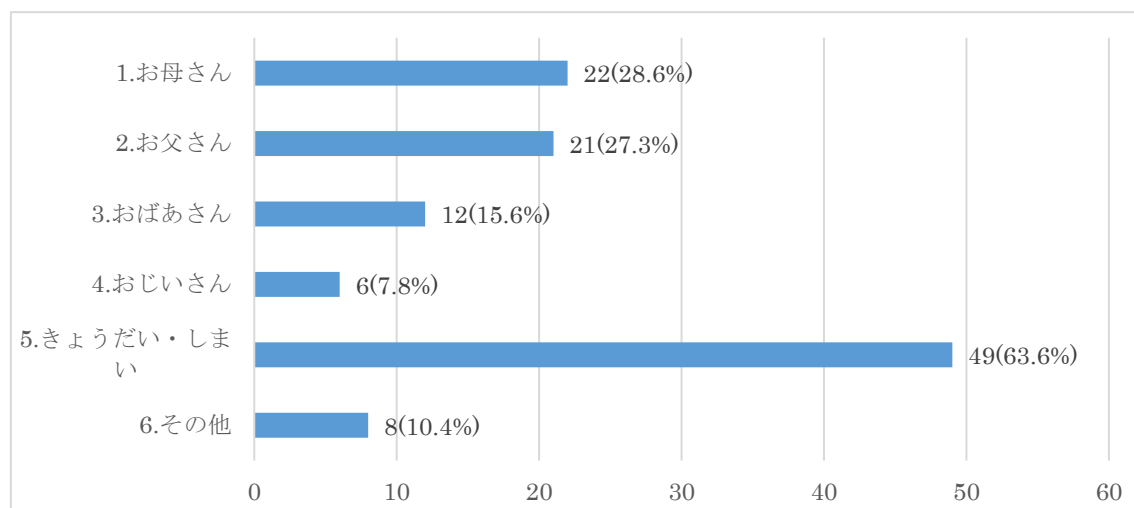


お世話をしている家族がいると回答した児童・生徒の割合は8.5%であった。

問7 問6で「1. いる」にチェックした人にお聞きします。あなたはだれにどのようなお世話をしていますか。

① あなたがお世話をしている人 (あてはまるものすべてを選んでください)

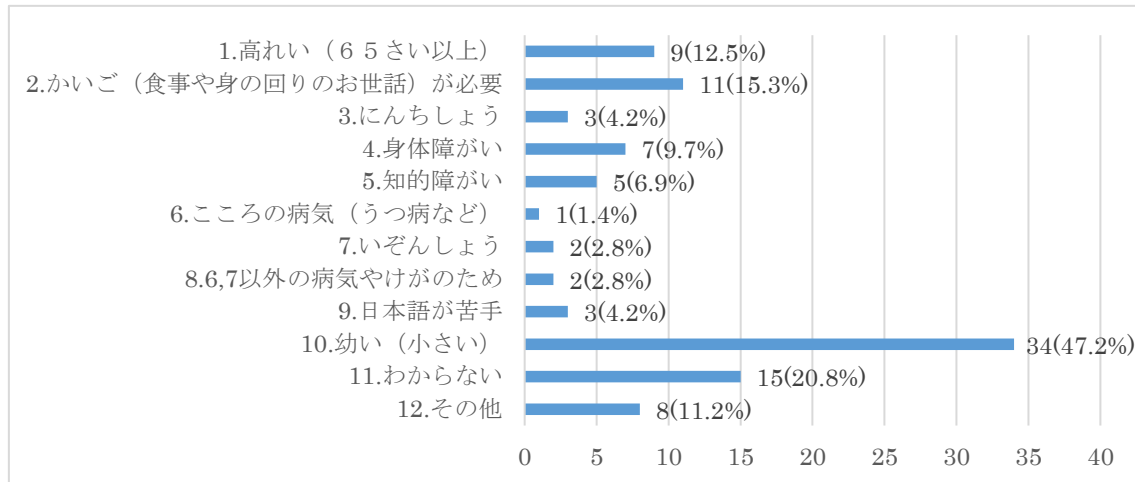
77件の回答



お世話をしている家族は「しょうだい・しまい」が63.6%と最も多かった。

② お世話をしている人のことについて教えてください。それはどのような理由ですか。(あてはまるものすべてを選んでください)

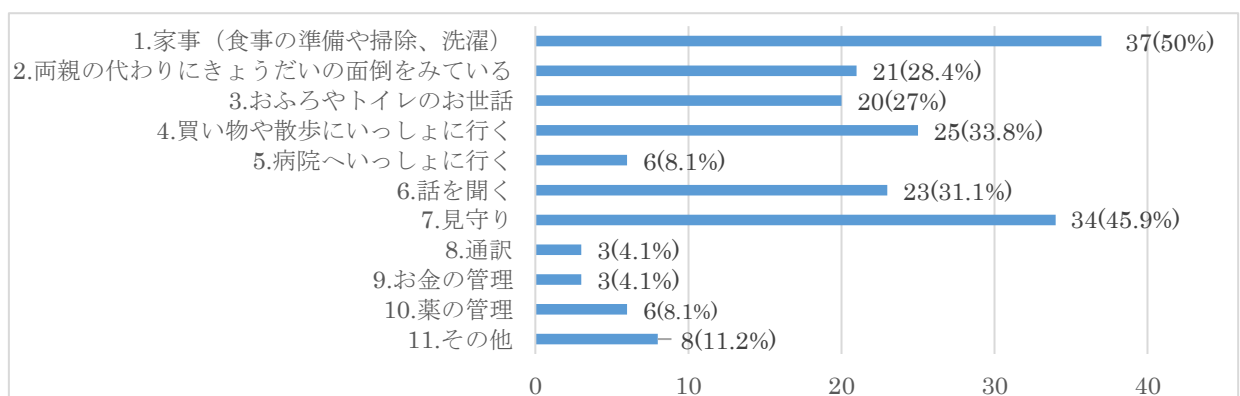
72 件の回答



お世話をしている理由は「若い」の回答数が最も多く 47.2%であった。

③ あなたはどのようなお世話をしていますか。(あてはまるすべてを選んでください)

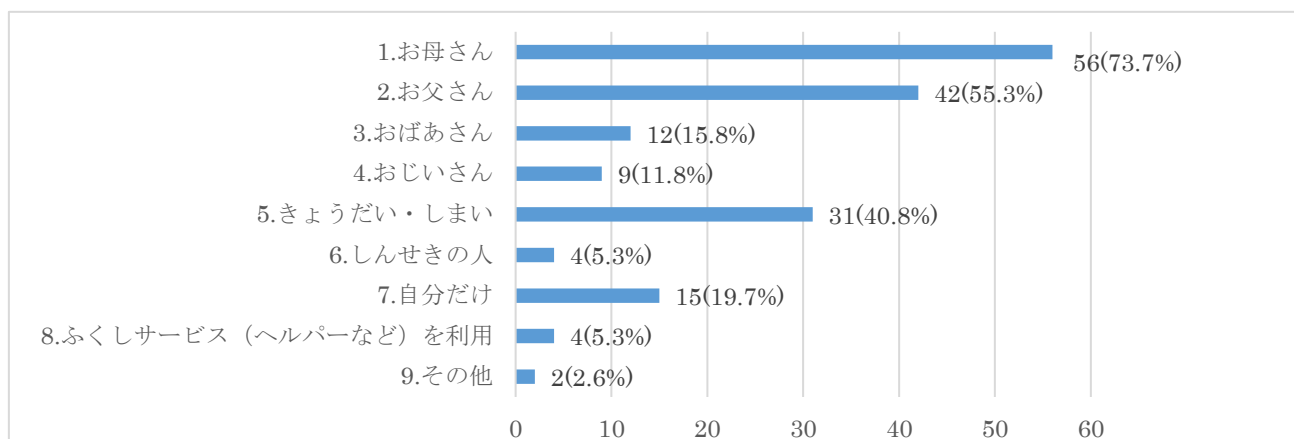
74 件の回答



家族のお世話の内容は、「家事」と「見守り」の割合が5割の回答となっている。

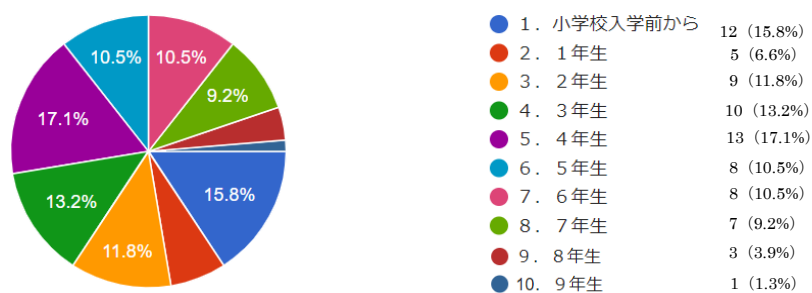
④ あなたはお世話をだれといっしょにしていますか。(あてはまるものすべてを選んでください)

67 件の回答



⑤ あなたはいつからお世話をしていますか。
(はっきりわからない場合はだいたいの学年でかまいません)
(あてはまるもの1つを選んでください)

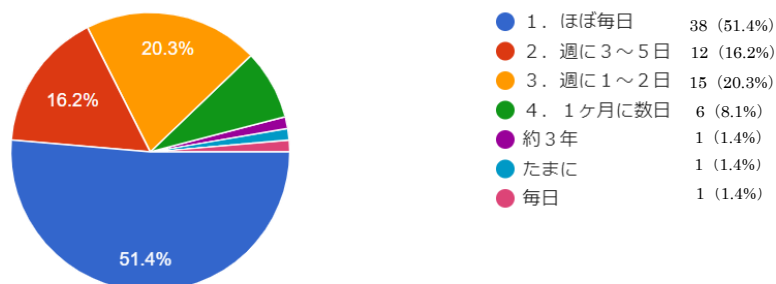
76 件の回答



お世話を始めた年齢は、「小学4年生」の割合が最も多く、次いで「小学校入学前から」、「小学3年生」となった。

⑥ あなたはどのくらいお世話をしていますか。（あてはまるもの1つを選んでください）

74 件の回答



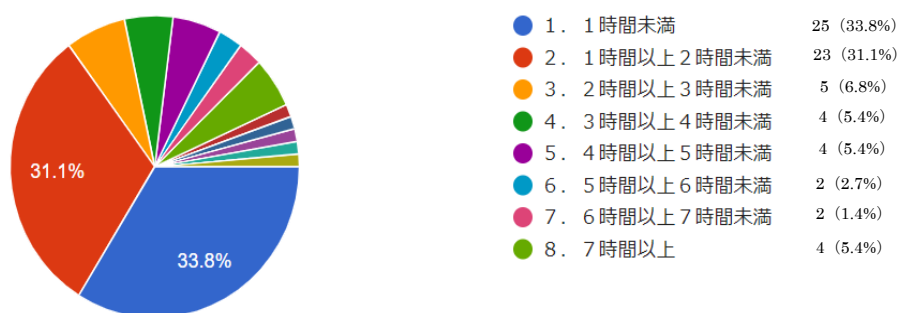
お世話の頻度は、「ほぼ毎日」の割合が最も多く、次いで「週に 1～2 日」、「週に 3～5 日」となっている。

⑦ あなたは平日何時間くらいお世話をしていますか。

（日によってちがう場合は、この 1 ヶ月でいちばん長かった日の時間を教えてください）

（あてはまるもの 1 つを選んでください）

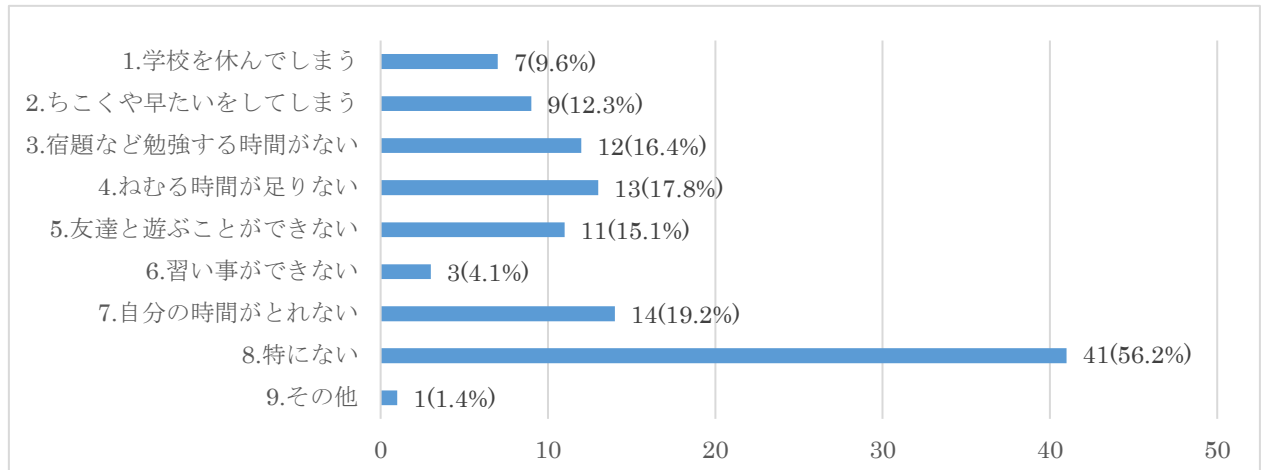
74 件の回答



平日 1 日あたりのお世話に費やす時間は「1 時間未満」が最も多く、次いで「1 時間以上 2 時間未満」、「2 時間以上 3 時間未満」となっている。

問 8 お世話をしていることで、以下のような経験をしたことはありますか。(あてはまるものすべてを選んでください)

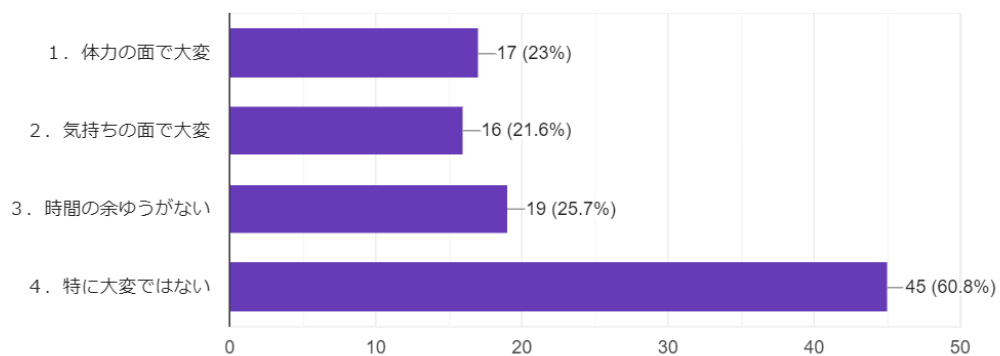
66 件の回答



「特にない」が 56.2%となっているが、そのほかに「自分の時間がとれない」が多く、次いで「ねむる時間が足りない」との回答が見られた。

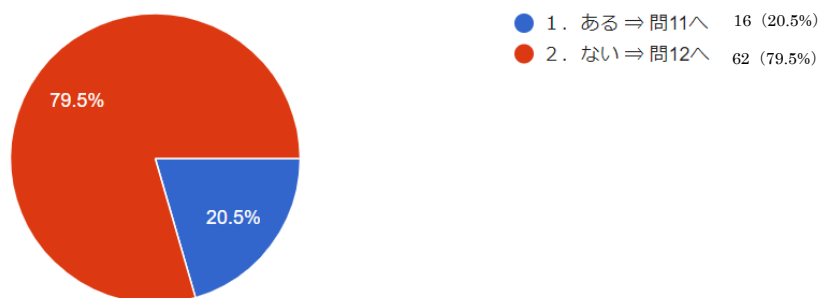
問 9 お世話をすることは何が大変ですか。(あてはまるものすべてを選んでください)

74 件の回答



問10 あなたがお世話をしている家族のことや、お世話のなやみについてだれかに相談したことはありますか。（あてはまるもの1つを選んでください）

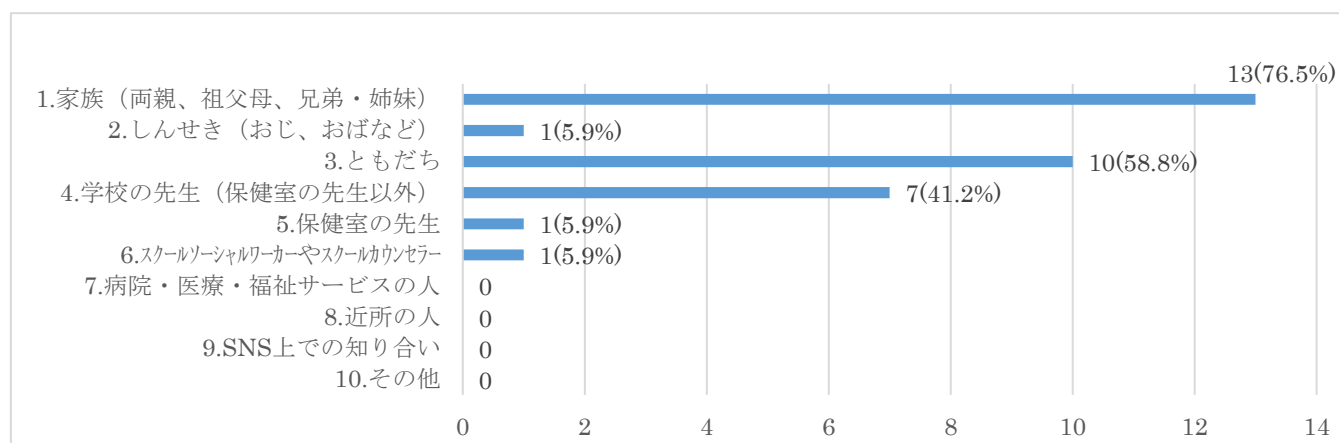
78 件の回答



お世話について相談した経験は、「ない」が 79.5%、「ある」が 20.5%にとどまっている。

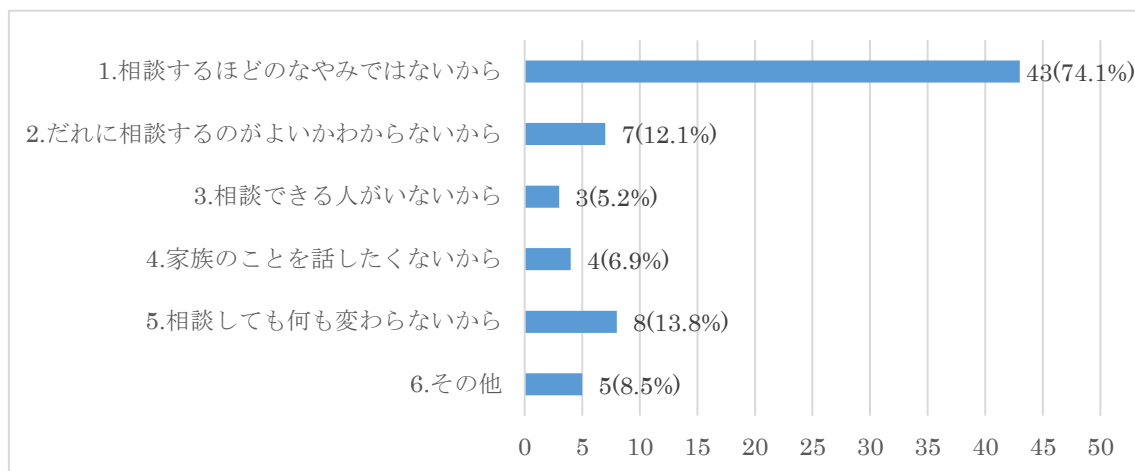
問 11 誰に相談しましたか。（あてはまるものすべてを選んでください）

17 件の回答



問 12 相談していない理由を教えてください。（あてはまるものすべてを選んでください）

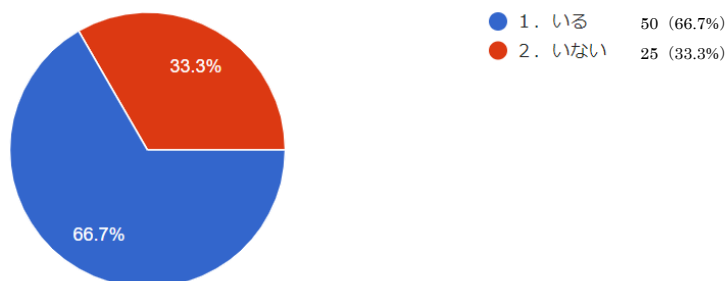
58 件の回答



「相談するほどの悩みではないから」が7割と多くっており、そのほかに「相談しても何も変わらないから」が多く、次いで「だれに相談するのがよいかわからないから」との回答が見られた。

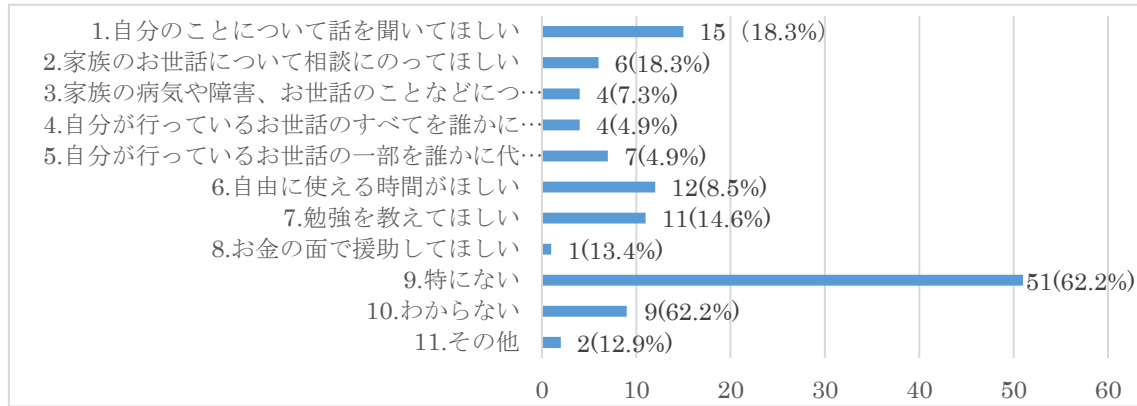
問13 あなたがお世話している家族のことや、お世話のなやみを聞いてくれる人はいますか。（あてはまるもの1つを選んでください）

75 件の回答



問 14 学校や周りの大人にしてもらいたいことはありますか。(あてはまるもの1つ選んでください)

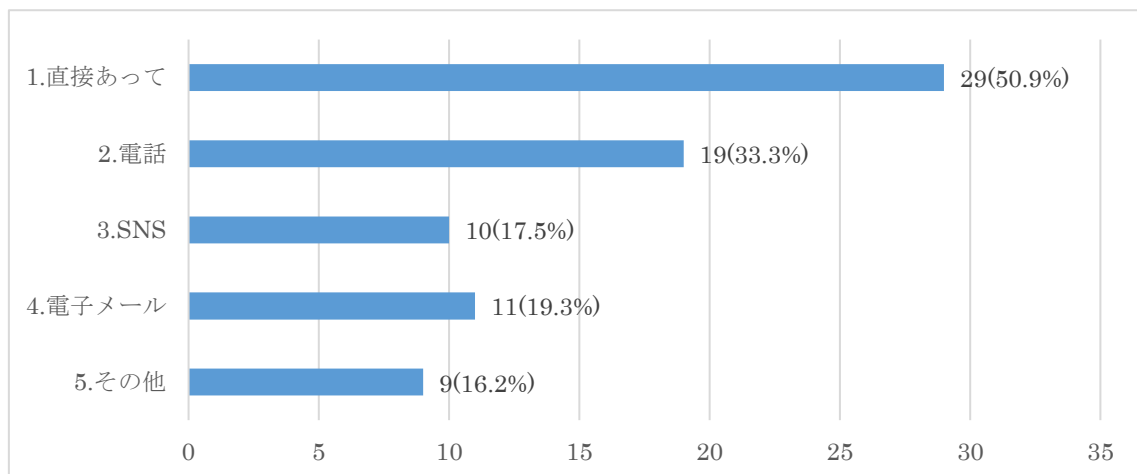
82 件の回答



学校や大人に助けてほしいことは「特にない」が6割となっているが、次に「自分のことについて話を聞いてほしい」が多く、次いで「自由に使える時間がほしい」との回答だった。

問 15 どのような方法で話を聞いたり相談にのったりしてほしいですか。(あてはまるものすべてを選んでください)

57 件の回答



(今後の対応について)

ヤングケアラーに関するアンケートは、令和 5 年度から実施しており、県のアンケート項目を参考に作成し、ヤングケアラーと思われる生徒の割合を把握することを目的に、市内の小中義務教育学校の 6 年、7 年、8 年、9 年生を対象に無記名で実施しております。

令和 6 年 6 月に公布された「子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律」に伴い、令和 6 年度は、ヤングケアラーを把握し個別具体的な支援につなげるため、任意の記名式でアンケートを実施しました。

今回のアンケートの結果では、「世話をしている家族がいる」が 83 人 (8.5%) であり、そのうちの約半数にあたる 51.4%の生徒が「ほぼ毎日世話をしている」と回答しています。

また、平日 1 日あたりの世話に費やす時間が 3 時間以上と回答した生徒が約 20%いました。

今回のアンケート内容を精査したところ、「先生に相談している」「家族の世話について誰かに相談したい」「話を聞いてほしい」等の、内容の記述をした生徒は全体の約 2.5%でした。その約 2.5%の、気になる生徒すべてがヤングケアラーであると断言はできないものの、何らかの支援が必要な家庭であると思われます。

そのため、アンケートの結果を学校と共有し、気になる生徒について、学校で行われている調査やスクールカウンセラーによる相談結果、さらには、担任によるヒアリングなどから、ヤングケアラーの疑いがある生徒であることを把握した場合には、学校と適切に情報共有をし、様々な支援機関と連携して当該家庭が必要な支援につなげてまいります。

今後も、ヤングケアラー自身に気づきを与えるようなアンケートを行うことが重要であり、周囲の大人がヤングケアラーに気づくことができるよう、理解促進を図ってまいります。